

「3年間を振り返って」

7組 原田 亜美

新しい日常へと世界全体が変化している中、私はこの1年を一番充実させて過ごすことができたと感じている。理由は二つある。

一つ目は、教室で過ごす時間が増えたことで友達と少人数で話したからである。今まではそこまで深く関わっていなかった友達と、この機会に話すことが増えた。それによってたくさんのことを知ることができた。機会がなければ知ることのなかった友達の一面を知り、より仲が深まったように感じた。この時間に得た友達は、これからもかけがえのない存在となるだろう。辛い時支えてくれるような大切な友達に出逢えて本当によかったと心から思う。

二つ目は、受験に向けて全力で駆け抜けることができたからである。受験は誰もが経験する人生を決めるための大事な通過点だ。後悔しない選択をできるように、何度も悩み自身自身と向き合った。そして決めた目標に向かって走り抜くことに、私はとても達成感を得た。コロナ禍の中、思うように学習できない日々は続いたが、たくさんある時間を有効に使って、今を楽しめている。そのことに私は誇りを持ちたいと思う。

我慢や辛抱の日々の中、私の高校3年間はもうすぐ幕を閉じる。大変なこともあったが振り返ってみれば笑い話となる。コロナによる暗い日々もいつか思い出し、笑えるように過ごしていきたい。たくさんの思い出を作ることができ楽しかった。この充実した日々を胸に、大学生活を、そして未来へと歩んでいきたいと思う。